12

セッツカートン

株式会社 越前工場

〒919-0614 福井県あわら市伊井10-13-1
TEL.0776·73·5300
設立:1999年
工場長:松崎 洋

事業内容
段ボールを中心とした
パッケージの製造

UIJターン
採用

DATA

従業員数 49人

従業員の平均年齢 40歳

あわら市以外の勤務地 石川県 白山市

平均勤続年数 14年

勤務時間 8:00~17:00

制服·仕事着の支給·貸与 有り

1／巨大な機械で板紙を接着させて「段ボールシート」を製造します　2／段ボールシートを「段ボールケース」製造ラインに運ぶ工程です　3／切り込みや折り目をつけたシートに印刷をして結束し、出荷します

生活に欠かせない段ボール ものづくりで社会に貢献。

物品の運搬や保護に欠かせない段ボールは、古紙回収率が95%を超えていて、再生可能な資源としても注目されています。セッツカートンは段ボールを中心とした総合パッケージメーカーで、自社・直営15工場の製造拠点から各エリアのお客さまに段ボールを提供しています。ここ越前工場では、段ボールの素材である「段ボールシート」や段ボールシートを加工した「段ボールケース」を製造。ニーズや用途に合わせたオリジナリティー豊かな製品をお届けしています。また、保温性に優れ保管にも便利な段ボールの特性を生かした「暖段はこベッド」を製造し、被災地の避難所に提供。これは誰でも簡単に組み立てられる段ボールの簡易ベッドで、健康被害を防ぐためのツールとして高い評価を受けています。

社内は風通しが良く、入社時に段ボールの知識がなくても先輩たちが丁寧に教えてくれます。研修制度や資格取得支援、福利厚生も充実しており、スキルアップしながら長く安心して働くことができます。こうした取組みを通して、企業理念である「豊かな明日」の実現を目指しています。

能登半島地震の被災地に「暖段はこベッド」を提供。避難所生活を余儀なくされた方々に喜ばれました

仕事のやりがいを教えて！

土田 啓さん

あわら市出身 2008年入社
製造課 主任

ものづくりの仕事に携わる喜びを実感。

「段ボールケース」を製造しています。段ボールシートに折り目をつける、印刷をするといったものづくりの仕事にやりがいを感じます。職場は明るい雰囲気で仲が良く、困ったことがあればすぐに助けてくれます。

中山 昌俊さん

あわら市出身 2002年入社
製造課 主任

作業効率やムダなコスト削減を常に意識。

段ボールは板紙を貼り合わせた「段ボールシート」でできています。私は段ボールシートの製造に携わっており、作業効率やコストを常に意識しています。仕事を通して会社の利益や実績に貢献できることがやりがいです。

1日の流れは？

中嶋 亮太さん

坂井市出身
2022年入社
製造課 生産技術

START
7:30 出社、車通勤
7:45 工場に到着、作業服に着替えて現場に入る

8:00 ラジオ体操、朝礼、生産準備
8:30 生産開始
12:00 昼休憩、食堂で昼食

13:00 午後の生産開始
17:00 退社
FINISH

ライターVOICE
ものづくりに真剣に取り組む様子が素敵でした。入社後のサポートや福利厚生が整っていて、働きやすそうな職場です。

入社の決め手は？

福利厚生
ものづくりが好き
土日が休み
資格取得支援
職場が家から近い
休暇がとりやすい

実は…こんな会社です

段ボールで“恐竜”を制作。

社会貢献活動の一環として、段ボールを活用した恐竜などのオブジェを制作しています。あわら市のイベントなどに提供し、子どもたちから大人気です。

働きやすい職場環境づくり。

安心して働ける職場環境づくりの一つとして、段ボール製の「暖段はこベッド」を女子更衣室に設置。急な体調不良の時には横になって休めます。

ガイドはこの人

岸本 能尚さん
福井市出身 1997年入社
製造課 課長